

大井中学校保護者の皆さま

ふじみ野市立大井中学校
PTA会長 神木 宏晃

PTA常置委員選出方法の改定について

錦秋の候、会員の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校PTA活動にご理解ご協力いただきまして心より感謝申し上げます。

さて、大井中PTA常置委員は、例年地区ごとに選出してまいりました。地区ごとの生徒数等を考慮した上で選出する人数を配分するなど公平な選出になるよう工夫を重ねてまいりましたが、地区ごとに役員選出を免除される要件が異なるなど、どうしても偏りが生じてしまっているのが現状です。

全ての会員の皆さまに公平に、分かりやすいPTAの運営を行っていきたいという思いから、地区ごとの選出から学級ごとの選出へと以下のように選出方法を改定することとなりました。この度本部会、運営委員会で検討、承認されましたのでご報告いたします。

＜常置委員選出方法の改定＞

	改定前	改定後
選出方法	地区ごとの選出（1月） （進行：地区委員）	各学級での選出（4月保護者会） （進行：前年度学年委員） ※1学年は書面にて選出
免除要件	地区ごとの免除要件	子ども1人につき1回の委員経験者 本部役員2年経験者 前年度運営委員経験者 各小学校の当該年度本部役員予定者 などで統一 （前年度までの免除要件は適用されません）
委員会構成※	学年委員会（各クラス2名） 広報委員会（15名） 地区委員会（19名） 教養委員会（7名） 環境整備委員会（6名）	学年委員会（各クラス2名） 広報委員会（2,3学年各クラス1名） 教養委員会（2学年各クラス1名） サポート委員会（2,3学年年各クラス1名）

※選出方法の改定にあたり、各委員会の活動内容や人数を再考した上で、地区委員会と環境整備委員会を併せて1つの委員会とし、名称を『サポート委員会』とする。また、1学年保護者より次年度本部役員を選出するため、1学年からは学年委員のみ選出する。

＜選出方法変更にとともなう各委員会の活動内容の変更＞

- ◇ 学級委員会 学年集金、入学・卒業式協力、PTAバザー模擬店協力
- ◇ 広報委員会 広報紙の企画、取材、編集、PTAバザー協力
- ◇ 教養委員会 家庭教育学級の開催、PTAバザー協力
- ◇ サポート委員会 登校指導、植栽、PTAバザー協力

※その他学校行事協力